

司 会 ①遠藤兄 ②高山吉兄 ③当麻泰兄

奏 楽

祈 禱 ①石橋兄 ②川田兄

賛 美 聖歌498番「歌いつつ歩まんハレルヤ！」
(感謝と喜びを)(喜び喜びがある)

主の祈り

聖 書 ①② ルカによる福音書9章28～36節 (P102)

③ ピロピ人への手紙4章4～10節 (P312)

音 楽 ① 北島美佐子姉(伴奏:白鳥直美姉)

②③ 小堀英郎氏・チエドクシン氏・池田宏里兄

証 詞 ①② 森屋崇兄(ヨシユア会)

メッセージ ①② 「LIFE WORK シリーズ2」 倉知契副牧師

③ 「宗教改革の忘れ物」 大川従道牧師

賛 美 「主の喜びが心にあれば」(献金)

頌 栄 「主の名を賛美しよう」アーメン

祝 禱

“Rejoice in the Lord always:
and again I say, Rejoice.” (ルカ福音書12章)

【大和ニュース】

☆本日は『聖餐式』を行います。敬虔な心でお受けください。

・ 本日入門講座Ⅱ(坪井師)、モーセ会、S 主任、J・Plus、YY タイム(森・12時半)。

* 特別賛美にお三人をお迎えできて大感謝です。小堀氏、チエ氏、池田氏。

・ 今週も祈禱会を大切に！①水曜夜は久保田伝道師 ②木曜朝は小林伝道師。

③金曜夜は石橋伝道師。(エステル会は木曜昼食後)(先週の祈禱会説教は必聴)

* 「子ども秋祭り」は、土曜朝9時半より。泉チャペル前駐車場にて。

* 「ICA 運動会」は、明日行います。T ガーデンにて。シャローム館うら。

* 「三浦綾子勉強会」は明日10時半と13時半。駅前シリウスにて。(無料)

* 「大川牧師は、15日(日)関西カルバリーにて説教。①10時半から「石切駅前教会」にて。②16時半から堺チャペル(レストラン)にて。

石の枕

10月は「宗教改革」シリーズ。先週は「のみ神学」（これは大川牧師のオリジナルで、他の牧師には通じない。ジョークの分かる人は可能性あり）。

今回は『慰めと励ましの言葉—マルティン・ルターによる一日一章』（教文館）から恵みのおすそ分け。（この本は、高価なので買わなくてもよい。私が良いところどりで時々紹介します。教文館にはナイショ?!）

5月9日の文章。「民よ、どのような時にも神に信頼し、み前にあなたがたの心を注ぎ出せ。神はわたしたちの避けどころ」（詩篇62篇9節）

み前に心を注ぎ出してただ自由に嘆き、それが何であれ神には何も隠さないこと。あなたの親友に心のすべてを打ち明けるように、神の前に山のように悩みを投げ出しなさい。彼は喜んで聞き、助け、諭してくださる。

次は、大塚野百合先生の解説です。

ルターは、神にはなにも隠してはならない、と忠告しています。そのわけは、私たちが神のみ前で祈っているとき、自分の心を少ししか開いていない、ということをも神がよくご存知だからです。何と多くのことを、私たちは神から隠して、潜在意識として心に秘めていることでしょうか。そのような私たちに、どんな悩みが大きくても、すべてをぶちまけなさい、と命じています。

ルターのメッセージもすばらしいが、それに触れて感動しておられる大塚先生の感性の高さに、いつも感動しています。神の恵みに鈍感なのは罪だと言った人がいますが、恵みなれしないで、いつも鋭敏でありたいものです。

「神様には、しりごみしないで、なんでもぶちまけて安心しなさい」。この「神にぶちまける」ということは、何と大事なことでしょうか。

※今日は、牧師の説教よりも、このメッセージを受けただけで、来たカイがありましたね。本当は両方よかった、と言いましょ?!

あるお母さんが、子どもの授業参観日に出て、教室に掲ってある習字に大感激。「ははたいせつ」。あの子は、私のことそんなに想ってくれているんだ。大好物のお菓子を沢山買って帰った。本当は「歯は大切」だったのである。

実は私の書齋に、孫の祝ちゃんが5才の時に書いた大きなお習字が掲げてある。「こい」。5才で恋か、鯉か、濃いか、来いか。私のことが好きで、好意か。迷想しながらのストレス解消?!

宿題（祝大） 今週もむさぼるように聖書を読みましょ!

Aコース:ピリピ4章~ Iテサロニケ2章 Bコース:イザヤ書39章~55章